

2020年6月18日

関係各位

マネックス証券株式会社

主要ネット証券初、「相続税シミュレータ（簡易版）」の提供を開始

～簡単な入力で相続税に関するお客様の不安を解消～

マネックス証券株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：清明祐子、以下「マネックス証券」）は、2020年6月18日（木）より、株式会社 MILIZE（本社：東京都港区、代表取締役社長：田中徹、以下「MILIZE」）と共同で開発したシミュレーションツール「相続税シミュレータ（簡易版）」（以下、「本ツール」）の提供を開始しましたので、お知らせいたします。本ツールは、MILIZE が作成したロジックをベースに開発し、朝日税理士法人（本部：東京都千代田区、代表社員：山中一郎）の監修を受けています。

相続税のシミュレーションツールの提供は、主要ネット証券初^{*1}となります。

なお、本ツールの提供に続き、シミュレーション時の資産情報の詳細登録を可能とする「相続シミュレータ（詳細版）」の提供も今後予定しています。

■ 背景

人生 100 年時代を迎え、マネックス証券では超高齢社会に対応したサービスラインアップの拡充を図っています。2020年4月には遺産整理業務代行サービス「WEB 相続」の取扱いを開始しました。

お客様からいただく「相続」に関するお問合せの中で比較的多いのが、「相続税」についてです。所得税等とは異なり、税制自体がなじみの薄いもののため、資産の規模にかかわらず税金がかかるのかどうか分らず、分からないからこそ漠然とした不安につながっています。そこで、お客様の不安解消を図るべく、簡単な入力で相続財産や相続税の概算を試算する本ツールを提供することといたしました。

■ 概要

本ツールでは、家族構成、預貯金や有価証券および不動産等の資産の金額、住宅ローン等の負債の金額を入力すると、相続税の概算金額が算出されます。

■ 特長

(1) 朝日税理士法人の監修

本ツールは、MILIZE が作成した計算式に基づいていますが、法令上の特例等を出来るだけ考慮して計算できるように、以下の要素を取り入れています。これらの考慮や計算式は、朝日税理士法人の監修を受けており、より信頼度が高いものになっています。

<考慮した特例等>※2

- 「小規模宅地特例」の適用の選択
- 「団体信用生命保険」の有無の選択
- 「配偶者の税額軽減特例」の適用
- 「未成年者の税額控除」の適用

(2) シミュレーション結果の一覧性

入力した結果を一画面で表示し、誰にでも見やすいよう設計しています。これにより、たとえばご家族と話し合う際にも、一覧として可視化されたものを見ながらの相談が可能となります。

<<シミュレーション結果イメージ>>



属性情報	相続財産(簡易入力)	相続税額シミュレーション	シミュレーション結果
------	------------	--------------	------------

シミュレーション結果

家族構成

本人	30歳
配偶者	30歳
子ども	2人
第1子	20歳以上
第2子	20歳以上
法定相続人	3人

相続財産の内訳

預金	1,000 万円
有価証券 (株式・債券・投資信託等)	3,000 万円
保険	1,000 万円
土地	3,000 万円
建物	2,000 万円
其他資産	1,000 万円
住宅ローン	0 万円
不動産ローン	0 万円
其他ローン	-300 万円
相続財産の合計	10,700 万円

各人の相続額と納付税額

法定相続人	実際の相続割合	相続額	納付税額	納税後の実質相続額
配偶者	50.0 %	5,350 万円	0 万円	5,350 万円
第1子	25.0 %	2,675 万円	66 万円	2,609 万円
第2子	25.0 %	2,675 万円	66 万円	2,609 万円
3人	100.0 %	10,700 万円	132 万円	10,568 万円

(監修：朝日税理士法人)

■アクセス方法

マネックス証券ウェブサイト TOP のグローバルナビにある「商品・サービス」をクリックし、ページ下段にある見出し「オトク・便利なサービス」内の「WEB 相続」にお進みください。「WEB 相続」ページ右側の「相続税シミュレータ」バナーからアクセスできます。

詳細はマネックス証券ウェブサイト (https://info.monex.co.jp/news/2020/20200617_02.html) をご覧ください。

※1 2020年6月18日現在マネックス証券調べ。主要ネット証券は、au カブコム証券・SBI証券・松井証券・楽天証券・マネックス証券を指します。

※2 「相続開始前3年以内の暦年贈与」及び「相続時精算課税適用財産の加算」は考慮していません。

今後もマネックス証券は、2018年11月にマネックスグループが発表したブランドステートメント「[For Creative Minds](#)」に掲げる、従来の枠組みを超えた新しい発想や視点に基づき、創造性を携えて、新しい「お金の未来」を常に提案してまいります。

以 上

【マネックス証券株式会社について】

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第165号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人 金融先物取引業協会、一般社団法人 日本投資顧問業協会